



NO. 919

2013.5.19

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四四三、四四五八  
F 四三、四四五七

### 消防議会 第1回臨時議会を開催

## 消防力強化のための財産購入など 議案3件を承認・可決

5月14日(火)網走市議会本会議場において、平成25年度網走地区消防組合議会第1回臨時議会が開催されました。消防議会は、網走市の飯田敏勝議員をはじめ7人、大空町4人計11人で構成されています。

財産購入では、(1億6905万円)、消防救急デジタル無線整備工事請負(網走分3億8115万円、大空分3億5699万円)の3件の議案が水谷洋一管理者(市長)から提案されました。その後、総務委員会で審議し全会一致で承認され、本会議でも可決されました。

### 財産購入では

現在保有している無線防衛システムは整備後10年を経過し、機器類の経年劣化による機能低下や不具合が発生している。アナログ方式のため無線のデジタル化に対応する必要がある。さらに、現在のシス



挨拶する 水谷管理者(市長)

テムは網走消防署本署1階に設置してありますが、ここは川筋直近の津波浸水予想区域のため、高台地区の南出張所へ移転更新するものです。

### 消防救急デジタル 無線整備

平成15年10月電波法の改正により、現在のアナログ方式の使用期限が平成28年5月31日までとされ、期限までにデジタル化が必要です。

これらの整備では、消防活動上必要とする通信水準を確保しつつ、秘匿性の向上やデータ伝送ニーズへの対応等を可能としています。高度で複雑な各種災害や大規模災害時の応援など、広域的な活動に対する備えとして、重要なインフラ整備として位置付けられ、市の防災の要である消防力強化に大いに寄与するものです。

### 各後援会の 焼き肉と花見会のお知らせ

#### 西後援会

5月26日(日)11時~  
天都山・丸善会館 会費1000円  
24日まで下記へ申し込み  
大西45-3597 神田45-2915

#### 南後援会

6月8日(土)11時30分  
駒場南4 松浦事務所前庭  
会費 1000円



## 橋下徹氏の発言には驚き

橋下徹氏の発言には驚きましたね。橋下氏は弁護士であり、大阪市長であり、日本維新の会という政党の共同代表でもある立場の人物です。その公的な立場の方が、旧日本軍「慰安婦」問題について、「慰安婦制度というものが必要なのは誰だつてわかる」として、慰安婦制度そのものを正当化し、女性の人権を踏みにじる暴言をはきました。

橋下氏は、その理由として「日本だけじゃなくいろいろな国で慰安婦制度というものを活用していた。あれだけ銃弾が雨嵐のごとく飛び交う中で命かけて、そこを走っていくときに、猛者集団、精神的にも高ぶっている集団は、どこかで休息させてあげようと思つたら慰安婦制度が必要だ」とのべたのです。

同党の石原共同代表も「軍と売春はつきもの」橋下氏の言っていることは間違っていないと擁護する始末です。この発言が、「いかに重大かつ女性の人権を踏みにじる暴言であるのか」、そのことが理解できない政党なのだと思います。維新という政党の正体が見えた気がします。

## 東奔西走

今から65年前の昭和23年3月に消防組織法が新憲法のもとにつくられました。住民の生命、身体、財産を守るために消防を整備することを決めた法律です。

当初は各市町村が単独で消防を整備していましたが、昭和45年を契機に常備消防が整備されていき、いくつもの市町村で自主的に協力しながら組合消防をつくって住民の安全を守っていくことが進みました。網走も常呂、女満別、東藻琴の1市2町1村での構成でしたが、合併などで大空町・網走市との現在の組合せになりました。

消防は地方自治の本旨にもとづいて、自分たちの町は自分たちで守ることから、責任者である理者は網走市長、副管理者は大空町長です。

組合管轄で重大事故が発生した時の管内相互応援・道内応援のときも現場責任者は管理者で、自治体消防と言われるゆえんです。

網走市7人、大空町4人計11人の消防議員による消防議会は、予算などを審議し承認しています。東日本大震災以降、防災力の向上が叫ばれる中、消防の一層の整備・充実が望まれ、私も消防議員の一人として勉強し頑張りたいと思います。

## 流水

天皇または摂政及び、国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員はこの憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。これは憲法99条の条文です。最近、これがどうも怪しい▼衆議院選挙の後、高裁が相次いで一票の格差が大きすぎると「違憲判決」を出した。それなのに国会では「増五減」「定数削減」など本質解決には程遠い「取りつくり策」で参議院選を迎えようとしている。どうやら、本気で憲法を尊重し擁護する義務は放棄するらしい▼総選挙は違憲だと言うことだから、そもそも今の国会議員は憲法違反の存在と言ふことにならないか?その「憲法違反」者が選挙制度の違憲状態をただすこともできないで、99条にも違反し「憲法9条」はダメだと主張し、憲法をいつでも好きなように変えられるよう96条を変えようという。

おまけに高い支持率に乗じて参議院の争点にするという▼どうやら、今度の参議院選、戦後70年ほどの中で最も危険な選挙になりそうです。憲法を変えるという自民や維新、みんな、そして民主の一部・・・が参議院で三分の二を超えてしまったら軍隊持つて、外国に行つて、殺し、殺され、国に対して言うことを聞く義務を負わされ・・・まるで戦前・・・危ない危ない!しかし、あきらめるのはまだ早い。参議院は非改選の議員も半分いるから改憲勢力が三分の二を超えるにはハードルが高い。共産党が5議席獲得したら、彼らの野望は大幅に狂うことになる▼今度の選挙、戦争はいやだと言ふ人はこそつて日本共産党へ!です。戦争がいや、と言ふ人は国民の圧倒的多数です。つまり、私たちは自信を持って「多数派」と宣言しているのです。(〇)